

第19期

第1回 加東市民人権講座

「部落差別を通じて考える日常の中の差別」



かみかわ たみ
【講師】上川 多実さん
(BURAKU HERITAGE メンバー)



関西の被差別部落出身の両親のもと、部落ではない地域で生まれ育つ。「わたし」から始まる「部落」の情報発信サイト「BURAKU HERITAGE」にて現代の見えづらい部落問題について発信。

単著:『〈寝た子〉なんているの？

見えづらい部落差別と私の日常』里山社。

共著:『部落の私たちがリモートで

好き勝手にしゃべってみた』解放出版社。

部落差別（同和問題）については、インターネット上の差別的書込み、差別発言、差別落書き等の人権問題が依然として存在しています。

この講演を機会に、この問題について関心と理解を深め、日常の中にある差別について、一緒に考えていきましょう。

日時： 令和7年6月21日(土) 13:30～

場所： 東条文化会館 コスミックホール(加東市天神66)

※駐車場は裏面をご確認ください。

参加料： 無料 ※受講生以外の方でも、自由にご参加いただけます。

託児： あり ※希望される場合は、6月6日(金)までにお申し込み(電話可)ください。

手話通訳・要約筆記・ヒアリンググループあり

ヒアリンググループとは、補聴器または人工内耳を使用されている方の「聞こえ」を支援する設備です。

補聴器または人工内耳を装着されている方で、「T」または「MT」のスイッチのある方は切り替えていただくと、マイクを通した声が聞き取りやすくなります。

補聴器の貸出も行っています。

～お問合せ～

加東市 人権協働課 (社50番地)

☎ 0795-43-0544

✉ jinken-kyodo@city.kato.lg.jp

市ホームページ



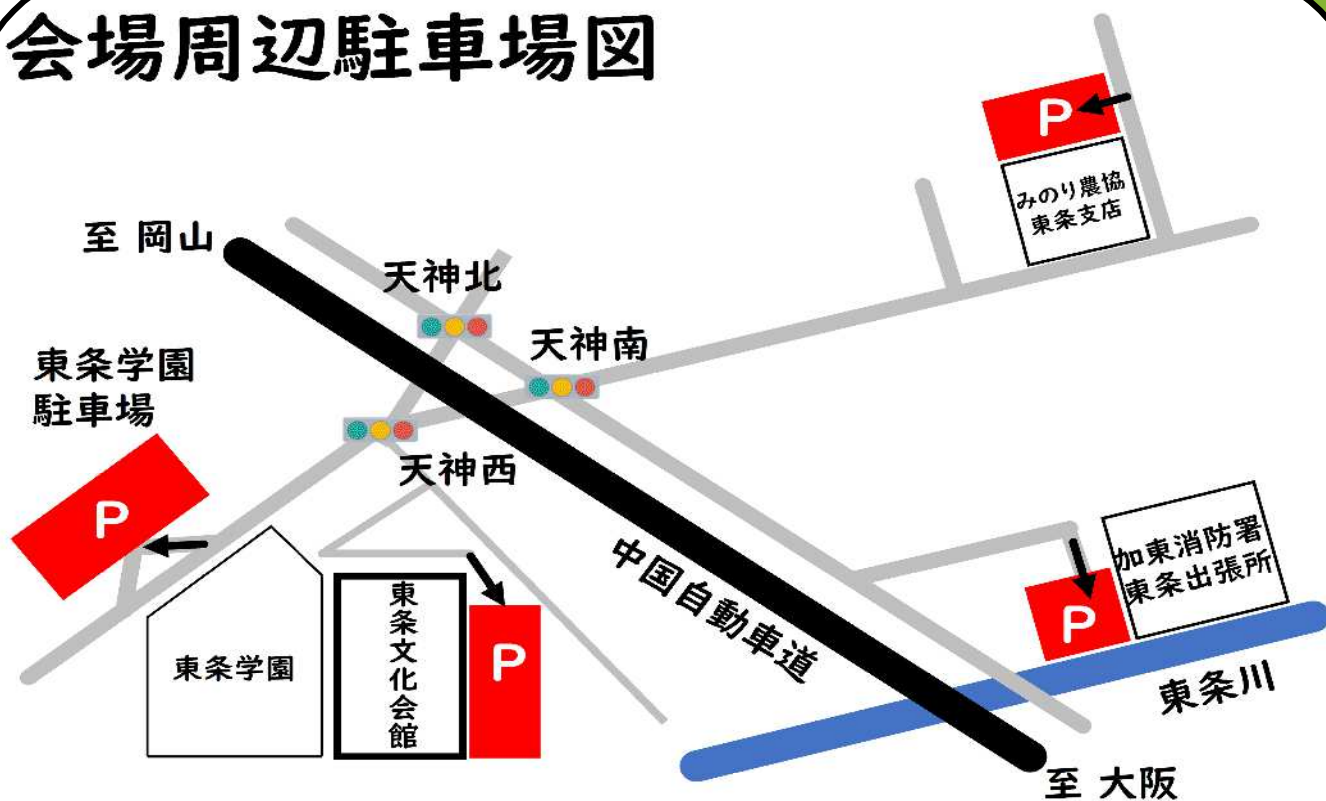
※開催を中止する場合は、市HPや防災行政無線、KCVでお知らせします。

○主催 加東市

○後援 加東市人権・同和教育研究協議会



会場周辺駐車場図



第2次加東市人権尊重のまちづくり基本計画

加東市では、「第2次加東市人権尊重のまちづくり基本計画」に基づき、普遍的な文化が根付いた平和で明るい社会を目指して、講演会や人権講座等を通じ、様々な人権問題について学べる機会を提供しています。

人権講座は、その社会づくりを進めるリーダー育成を目的に開催しています。



基本目標



取組の方向性



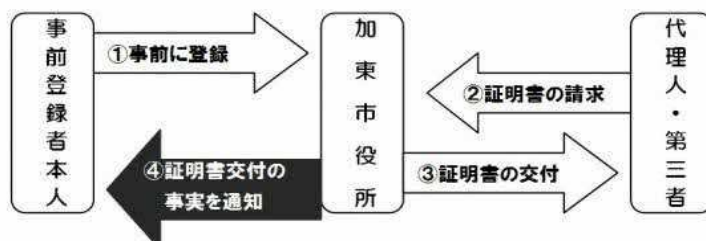
本人通知制度のお知らせ！

本人通知制度とは、住民票や戸籍等の証明書の第三者による不正請求を防止するため、代理人や第三者が交付した場合は、その事実を登録者に通知する制度です。

<制度のイメージ図>

■通知までのイメージ

- ①事前登録の申請
- ②第三者から証明書請求
- ③請求により証明書の交付
- ④交付の事実を本人へ通知



詳しくはこちら

問合せ：加東市 市民協働部 市民課 ☎ 0795-43-0390